

報道関係 各位

株式会社アドバンテスト

韓国新工場で生産を開始 テスト・ハンドラ、プローブ・カードの供給体制を拡大

株式会社アドバンテスト（本社：東京都千代田区 社長：松野晴夫）の韓国現地法人 Advantest Korea Co., Ltd.（社長：韓哲熙）が天安市に建設していました新工場がこのほど完成し、操業を開始しました。5月16日には竣工式を挙行し、アン・ヒジョン忠清南道知事、ソン・ムヨン天安市長をはじめ多くの地元関係者、顧客、取引先にご出席いただきました。

また、同日を以って、Advantest Korea Co., Ltd. の本社をソウル特別市より同地に移転しました。

韓国は、半導体生産の大集積地の一つであり、当社はこれまで、半導体試験用の搬送装置であるテスト・ハンドラや、半導体試験装置の周辺機器であるプローブ・カード等のデバイス・インタフェースを韓国で生産してきました。この新工場完成によって、当社はより顧客の拠点の近くで顧客ニーズに合致したものづくりに努めるとともに、製品供給体制の拡大をはかり競争力をさらに高めていきたいと考えています。

■新工場の概要

- 住所 : 韓国忠清南道天安市西北区車岩洞 421 番地
建物規模 : 地上2階地下1階、総床面積 12,046 坪 (39,821 m²)
総投資額 : 約 500 億ウォン (約 44 億円)
月産能力 : テスト・ハンドラ 80 台、プローブ・カード 40 枚



韓国新工場の外観